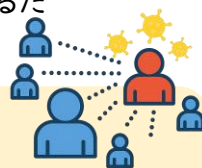


知って安心!麻しん(はしか)の感染対策!

～強い感染力をもつ「麻しん」から身を守るために～

最近、国内で麻しん(はしか)の報告が増え、ニュースなどで耳にすることが多くなってきました。麻しんは感染力の強い病気ですが、正しく知ることによって予防ができます。大切な人を守るため、日ごろから予防を意識してみましょう。



感染の特徴

- ・ 咳やくしゃみによる飛沫だけでなく、**空気中を漂うウイルスを吸い込むことでも感染**します
- ・ 手洗いやマスクだけでは予防することはできません
- ・ **同じ空間にいただけで感染**する可能性があります

感染力の強さ

- ・ さまざまな感染症の中でも**最も強いレベル**です
→ インフルエンザの約10倍の強さ
→ 1人の感染者から**12～18人**に広がる
- ・ 家庭内など近くで過ごす環境では、**免疫のない人が感染者に接した場合、約90%が感染**します

症状



感染約10日後に、発熱や咳などの風邪症状が現れ、2～3日熱が続いた後、**39度以上の高熱と発疹**が出現します

予防と対策

◎ 予防

- ・ 最も有効な予防法は、**2回のワクチンの接種**です。
 < 予防効果: 1回接種で約93～95%、2回接種で97～99% >
 → **接種歴を確認**し、2回のワクチン接種の検討をお願いします。
 ※今回の流行の中心である10～40代の方は、特に検討下さい。



◎ 麻しん(はしか)を疑う症状がある場合の対応

- ・ **事前に医療機関に電話で連絡**してから受診して下さい。
- ・ 外出を控えて、なるべく公共交通機関の利用を避けてください

麻しん(はしか)は、子どもだけでなく大人でも重症化することがあり、妊婦では流産や早産のリスクが高まることが知られています。予防には十分な免疫が大切です。接種歴を確認し、不足があればかかりつけ医に相談してみましょう。大切な人を守るために、日ごろから予防を心がけましょう。

【引用・参考】

- ・ 日本感染症学会「麻しん(はしか)に注意」
- ・ 厚生労働省「麻しん(はしか)」